

令和7年 業種別死亡災害発生状況

令和7年7月末現在
新潟労働局

○製造業

No.	発生月	発生状況	事故の型	起因物
1	1月	自動研磨機の運転を停止せずにバフ盤に手作業で研磨剤を塗布していたところ、回転していた2本のバフ盤の間に右腕を巻き込まれた。 [40歳代]	はさまれ・巻き込まれ	研削盤、バフ盤
2	1月	工場内において、天井クレーンにより反転させた鋳物製品（重量約1.9t）を枕木の上に立てた状態で玉掛用具（つりチェーン）を外した際、鋳物製品が倒れ、金属製の棚と鋳物製品の間にはさまれた。 [20歳代]	崩壊、倒壊	荷姿のもの
3	4月	アスファルトタンク投入口のゲートが通常の操作では開かない状態となっていたため、被災者がレバブロックを用いてゲートを開けようとしたところ、ゲートが開き、ゲートとゲートの枠に体をはさまれた。 [40歳代]	はさまれ・巻き込まれ	その他の装置、設備
4	7月	被災者は、充填シール機のシール台車のゴム受け箇所を点検していた。途中、機械の運転を停止せずに機械内部へ頭部を入れた状態で点検していたところ、密封端子ボックスと支柱の間に頭部を挟まれ、頭部外傷により死亡した。 [30歳代]	はさまれ・巻き込まれ	その他の食品加工用機械

○建設業

No.	発生月	発生状況	事故の型	起因物
1	1月	倉庫の中2階において、エンジンポンプを探していたところ、中2階の端部から墜落し、ユニック車の突起物に上半身をぶつけ、その後地面に墜落した。 [70歳代]	墜落、転落	作業床、歩み板
2	3月	地中埋設物の撤去作業を行っていた際、地中のケーブルを玉掛けワイヤーで束ね、ドラグショベルにより引き上げたところ、埋設されていた鋼管と一緒に持ち上がり、被災者の頭部に激突した。 [50歳代]	激突され	掘削用機械

○その他（製造・建設以外）

No.	発生月	発生状況	事故の型	起因物
1	2月	新聞配達のため歩行中、大型トレーラーにはねられたもの。 [60歳代]	交通事故（道路）	トラック
2	2月	高速道路にてタンクローリーを運転中、高速バスのバス停へ入る側道へ進入し、前進し続けた結果、ワイヤーロープ防護柵を突き破り道路下の法面に転落した。 [40歳代]	交通事故（道路）	トラック
3	3月	個人宅の敷地内で、プロパンガスボンベの配達員が、配達用のトラック（最大積載量3t）の後輪車軸と地面との間にはさまれた状態で住人に発見された。 目撃者はいないが、トラックの停止位置が斜面だったので後方に逸走したものと推定される。 [60歳代]	はさまれ・巻き込まれ	トラック
4	5月	被災者は出張先において、製材装置から集じんされたおがくずを溜めておく建物からトラックの荷台におがくずを積み込む作業を一人で行っていた。被災者が作業を開始してからしばらく経過しても被災者の姿が見当たらなかったことから捜索を行ったところ、トラック荷台のおがくずの中から被災者が発見された。被災者の死因は窒息死であった。[70歳代]	調査中	調査中
5	6月	資材を納品先へ配達するため、トラックを運転していた労働者が、橋の南橋詰を走行中、道路脇の斜面にはみ出して、そのまま橋の直下にある市道に落下した。 [20歳代]	交通事故（道路）	トラック